

第84回定期演奏会
日本音楽集団

創立20周年
記念シリーズ

1984年7月6日(金)
19時開演

芝abc会館ホール

二つの舞曲

作曲 長沢勝俊

民俗芸能の中にある「舞い」や「踊り」を素材とした自由な舞踊曲で、民衆のたくましいエネルギーを表現しています。一章は深い悲しみと抵抗の曲ですが、中間部では明るい明日への夢をうたっています。二章ははげしい群舞です。

笛・西川浩平 尺八・田嶋直士、藤崎重康、米澤浩 三味線・太田幸子 琵琶・田原順子
箏・木村玲子、内藤洋子、滝田美智子、松本和美、島崎春美、佐藤由香里 十七絃・宮越圭子、大島菜穂子 打楽器・藤舎成敏、堅田啓輝、目黒一則

太棹協奏曲

作曲 牧野由多可 太棹独奏 田中悠美子

主として「浄瑠璃や歌舞伎の世界」という、せまい範囲の中に生きつづけてきた太棹三味線は、時として艶やかに又、残酷な響きをもって人の世の深淵をのぞき込むような表情を見せながら、例えようもない気迫をもって私達に迫ってきます。

この音色とその独特な語り口とを生かしながら、現代の生命を醸し出すことはできないものか、そう考えて作った曲です。

全体は三楽章形式で、第一楽章は序奏(レント)と主部(プレスト)でラプソディックな曲想。第二楽章は尺八が主奏するアダージョ。第三楽章はスケルツォ、及びコーダ。全曲切れ目なく演奏されます。

尺八・福田輝久 箏・宮越圭子、木村玲子、内藤洋子、松本和美 十七絃・滝田美智子
打楽器・細谷一郎

雨の向うがわで

作曲 池辺晋一郎

雨は降り そしてやむ 雨はドラマを作り ドラマを閉じる

雨は飛ぶ 雨は走る 雨は語る そして消える

雨はだからはかない 他方、石をも穿つほど強い

雨の季節に書かれた。雨の向う側へつき抜けようとしつつ、ぼくは雨の中を通っていた。

打楽器・藤舎成敏、堅田啓輝、高橋明邦、伊藤映子

交響的幻想曲 朱輪金鈴

作曲 長沢勝俊

朱輪とは装飾古墳にみられる同心円の輪(太陽を表わしているといわれている)。金鈴とは副葬品の中から発見された小さな金の鈴。数多く見た古墳の中から最も強く私に訴えかけてきたもの二つを選び「朱輪金鈴」と名づけました。この曲は古代人の夢を大らかに描いた幻想曲風な作品です。なお打楽器の中には、中国古代の石の楽器「磬」と四国で採れる「サヌカイト」という石が使われます。

尺八・坂田誠山、福田輝久、田嶋直士、藤崎重康、竹井誠、素川欣也 三味線・野口美恵子、山本哲子 琵琶・半田淳子 箏・木村玲子、内藤洋子、滝田美智子、佐藤里美、島崎春美、佐藤由香里 十七絃・宮越圭子、大島菜穂子 打楽器・藤舎成敏、堅田啓輝、伊藤映子

ごあいさつ

本日はお忙しい中、御来聴いただき誠にありがとうございました。

今回は若いエネルギーに満ちあふれる2人を擁し、ベテラン中堅一体となり新鮮な音楽づくりをしようとするものです。

指揮の稲田康君はオーケストラから現代邦楽という広い分野にわたって、着実に力をつけてきました。特に現代邦楽アンサンブルの場では、さまざまな可能性が残されています。集団の仲間と共に学んできたその若い力を存分に発揮し、集団を通して自己を投影させることを願っています。

田中悠美子さんは豊富な音楽知識をもつ、ユニークな太棹三味線の大型新人として、注目されています。

皆様方の暖かい御声援をお願い致します。

稲田康プロフィール

京都芸術大学音楽部指揮科卒業
1973年、ウィーン国立科学アカデミー留学
伊吹新一、外山雄三、山田一雄、ハンス・スワロフスキーに指揮を師事
作曲をフリードリッヒ・ノイマンに師事
カール・オカレフに現代音楽を学び、'75年帰国後、レコーディング、各コンサートで活躍

田中悠美子プロフィール

ピアノを助川陽子、坪田昭三に師事
1978年、東京芸術大学音楽学部楽理科に入学
1979年、女流義太夫の竹本駒之助に入門
1980年、文楽の野澤綿糸に入門、野澤綿鈴（きんすず）を名乗る
1982年、日本音楽集団に研究団員として入団
現在、東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程在学中、音楽学専攻、東洋音楽会々員。

飛び出せ！稲田康君 指揮者 田村拓男

若いエネルギーが渦巻いている世界ほど発展が保障されるというのは世の鉄則です。日本音楽集団が今年20才を迎えることができたのも、多分に若いエネルギーに支えられて来たといえます。集団の指揮者稲田康君も若いエネルギーの代表です。指揮者という立場は良きにつけ悪きにつけ、目立つ存在です。彼も入団以来、先輩や仲間から色々いわれつつけながら黙々と精進を続け、一段と逞しさを身につけてきました。その雑草のようなねばり強さと、天性の明るさでいつのまにか周囲を自分のペースにのせてしまう才能は、わたしもうらやましく思う程です。今、ここで彼の持つフレッシュな情熱を集団にぶつけてくれるなら、集団の持つ別な可能性も引き出されるにちがいありません。洋楽、邦楽を問わず、今音楽を考えようとする時、既成概念にとらわれず、新しい音楽の場を探求し創造する、主体的な人物が求められていると思います。彼には、その大きくて大切な仕事に向かって燃える若いリーダーとして飛び出してくれることを願わずにはいられません。

若いパワーに期待する 作曲家 牧野由多可

今回は世代の異なる若い人達による演奏、時代の流れに感慨をさそわれると共に、又新たな期待がふくらんできます。

創立20周年記念シリーズ後半の予定

- 第85回定期演奏会 9月5日(水)7時開演 朝日生命ホール
 - 一. 創立20周年記念作品公募「日本音楽集団作曲賞」受賞作(初演)
 - 二. 青のモチーフによるコンポジション/作曲:佐藤敏直(委嘱・初演)
 - 三. 秋のコンチェルト/作曲:中村八大(委嘱・初演)
 - 四. 組曲「人形風土記」第二番/作曲:長沢勝俊(初演)
- 第86回定期演奏会 12月5日(水)7時開演 俳優座劇場
- 第87回定期演奏会 1月28日(月)7時開演 芝abc会館ホール

友の会会員募集

日本音楽集団では、演奏会などの催しのお知らせや情報が受けられ(A・B会員)、定期コンサート・シリーズを一括して割引料金で予約できる(A会員)友の会会員を募集しています。入会手続きは随時行なっていますので、ご希望の方は次の要領でお申込み下さい。

A会員=会費・半年 5,000円(三公演のチケット代を含み、座席確保)
1年10,000円(六公演チケット代を含み、座席確保)

B会員=会費・1年 2,000円

申込み方法——次のいずれか

- (1)各演奏会会場で。
- (2)郵便振替=振替番号 8-73659 日本音楽集団宛。友の会入会希望と明記。
- (3)現金書留=住所、氏名、電話を明記し、会費を添えて日本音楽集団へ。

日本音楽集団 ☎03-378-4741

〒151 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビル